

明治の建物台帳 ー窪屋郡三田村などの事例ー

倉敷市歴史資料整備室 山下 洋

・明治10年代、全県的に建物台帳が作成された形跡あり。

→ 各村で租税を賦課する基準として各戸の等級を定めた。それを査定するひとつの材料として作成されたものか。

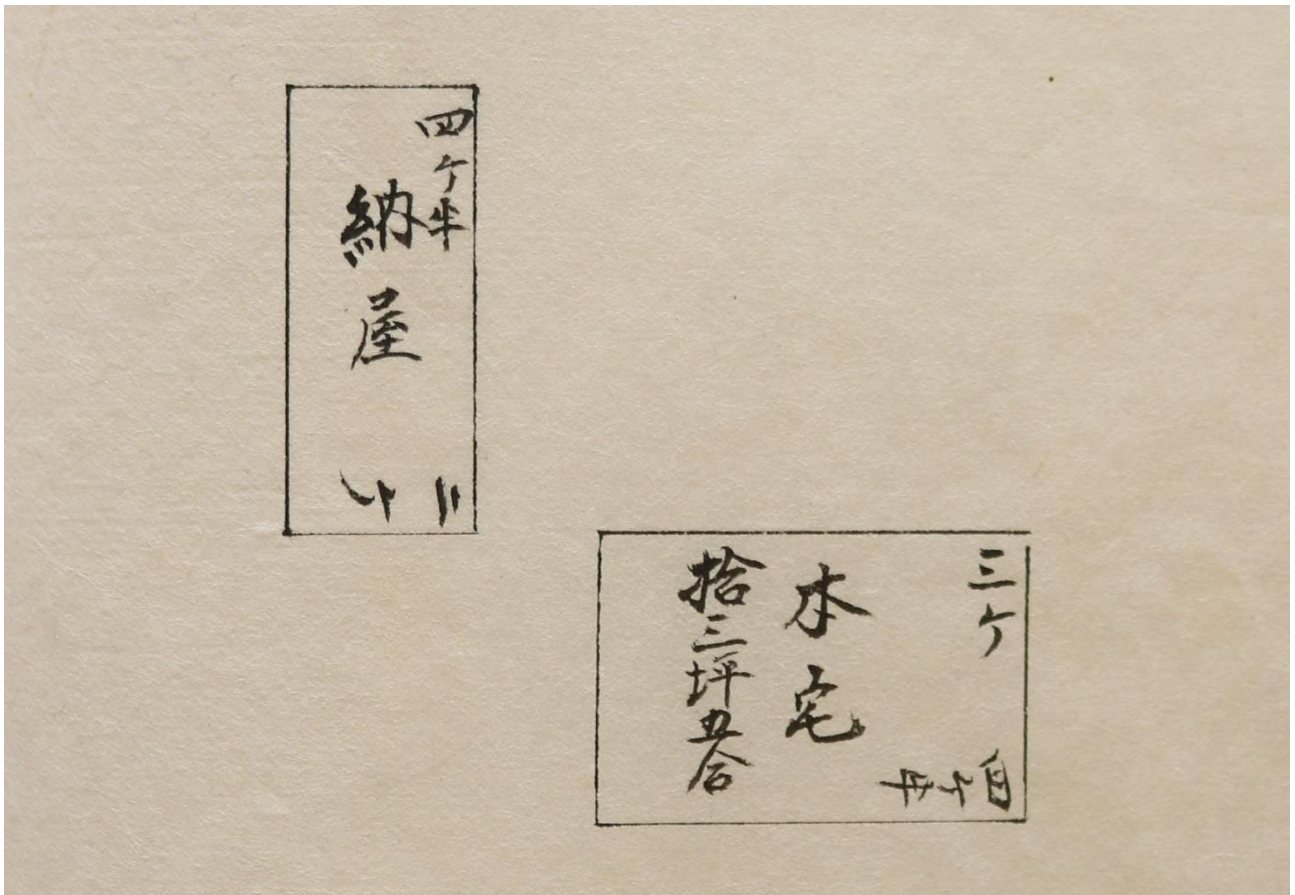
歴史資料整備室が所蔵する建物台帳

資料群名	資料番号	年代	表題	村名	
旧菅生村役場文書	55-1-19	-	[戸軒下調帳]	窪屋郡生坂村	
旧菅生村役場文書	55-1-20	明治16	戸軒下調帳	窪屋郡西坂村	→ 資料⑥～⑧
旧菅生村役場文書	55-1-21	-	[戸軒下調帳]	窪屋郡浅原村	
旧菅生村役場文書	55-1-22	-	戸券台帳	窪屋郡子位庄村	
旧菅生村役場文書	55-1-23	明治16	戸券台帳	窪屋郡三田村	→ 資料①～⑤
旧菅生村役場文書	82-2-22	-	戸券下調簿	窪屋郡子位庄村	
旧藤戸町議事録	12-9-28	-	建家帳 *図面なし	児島郡天城村	
田中家文書	4-7	-	建物下調帳	児島郡広江村	→ 資料⑨・⑩
山本慶一氏関係資料	撮影-6	明治17	屋敷坪画 三冊之巻 *複製	児島郡下津井村	→ 資料⑪～⑬

各戸の平面図に長さ・坪数・屋根材料・畳数などが記されている。村によって書き方に差異あり。

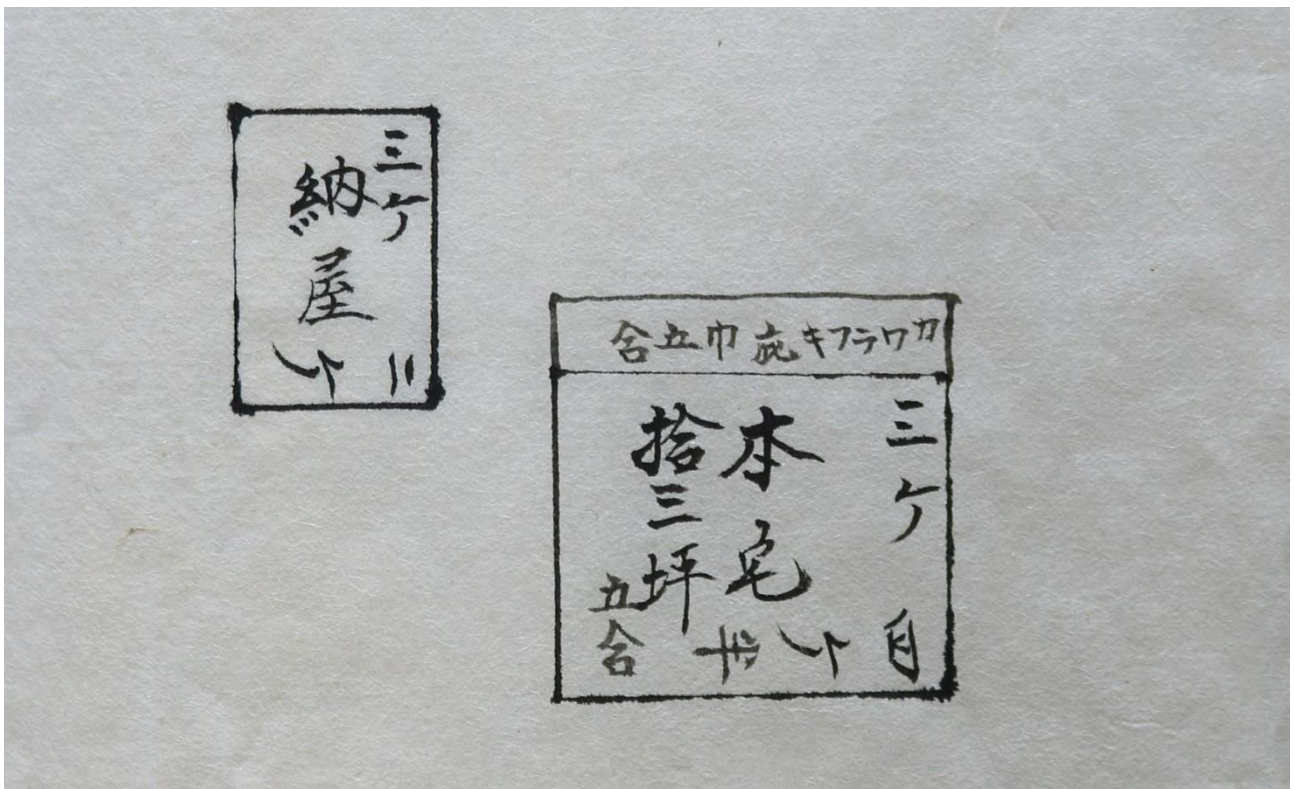
資料①

\*以下の図で家の持主の名前は省略



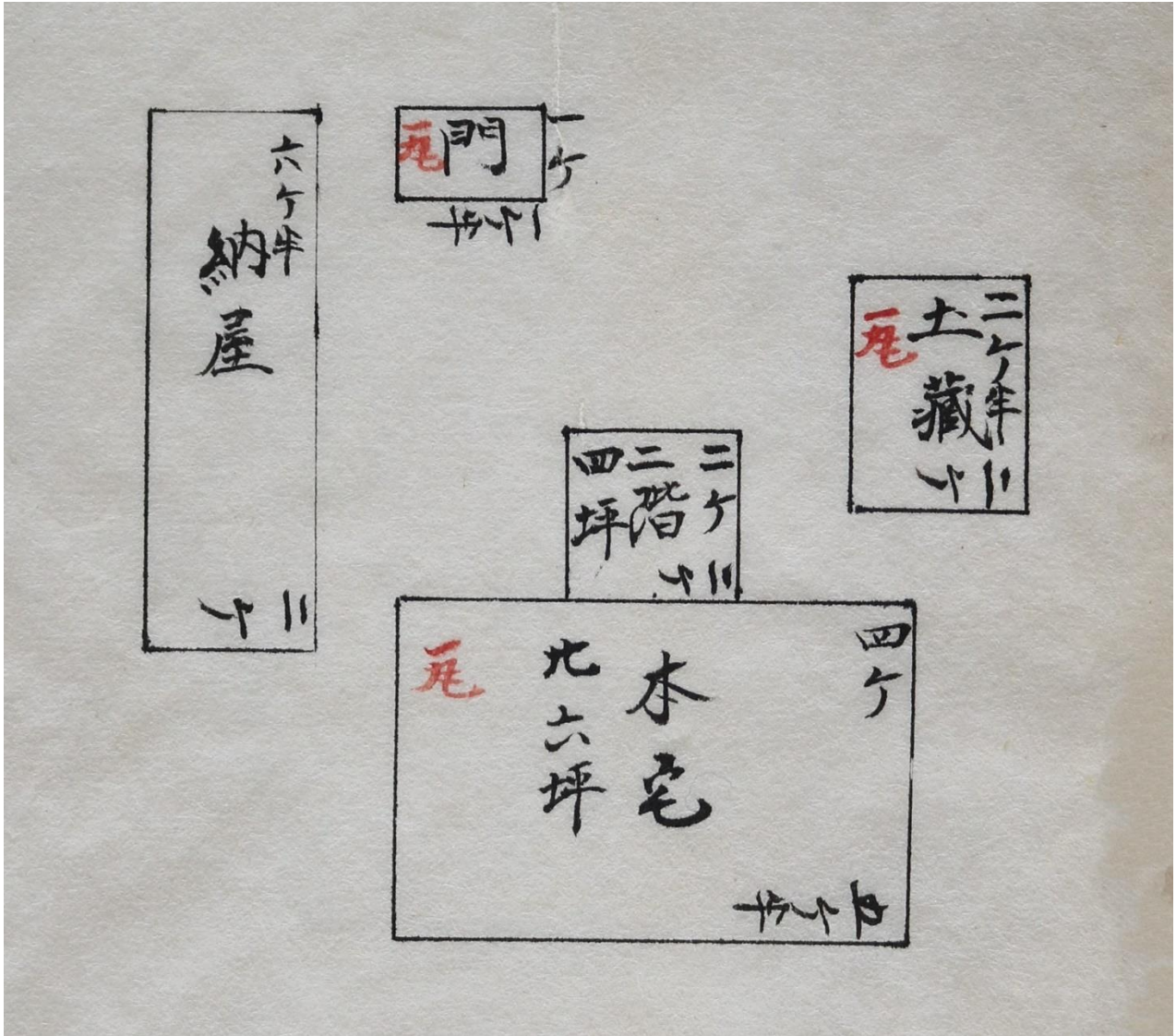
資料②

「カラフキ庇」とあり、軒の部分だけ瓦葺きになっている。

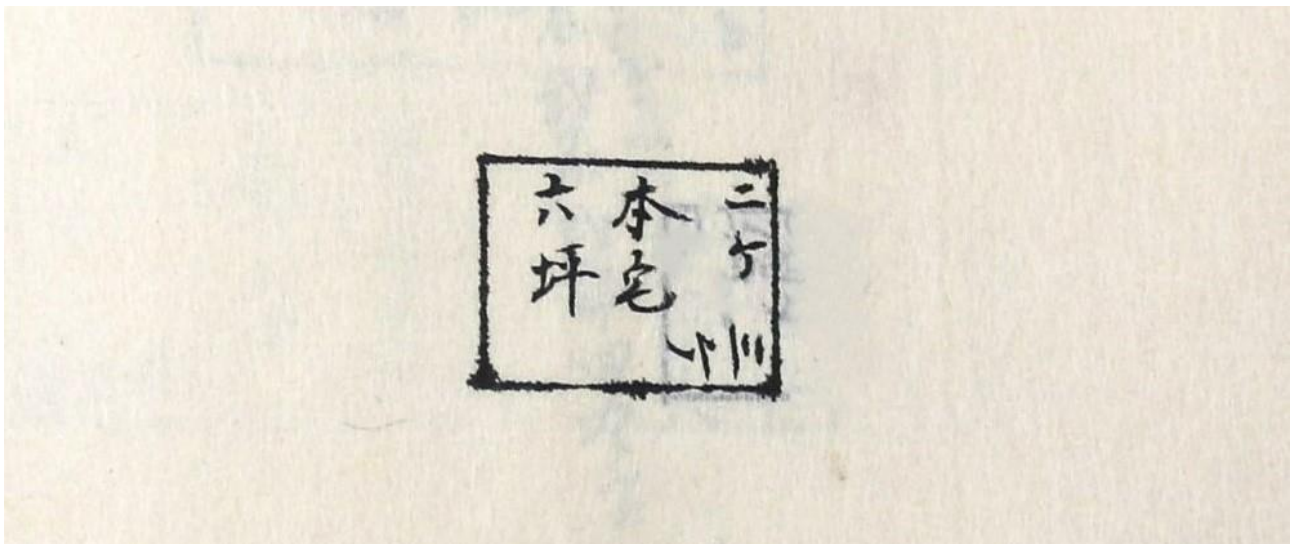


資料③

瓦葺き2階建ての本宅



資料④



七ヶ半  
尾納屋  
廿四

二ヶ  
門尾 一ヶ

二ヶ  
牛屋 廿四

三ヶ半  
尾土藏  
廿四

四ヶ  
本宅  
三拾坪  
廿四

二ヶ  
木納屋 廿四

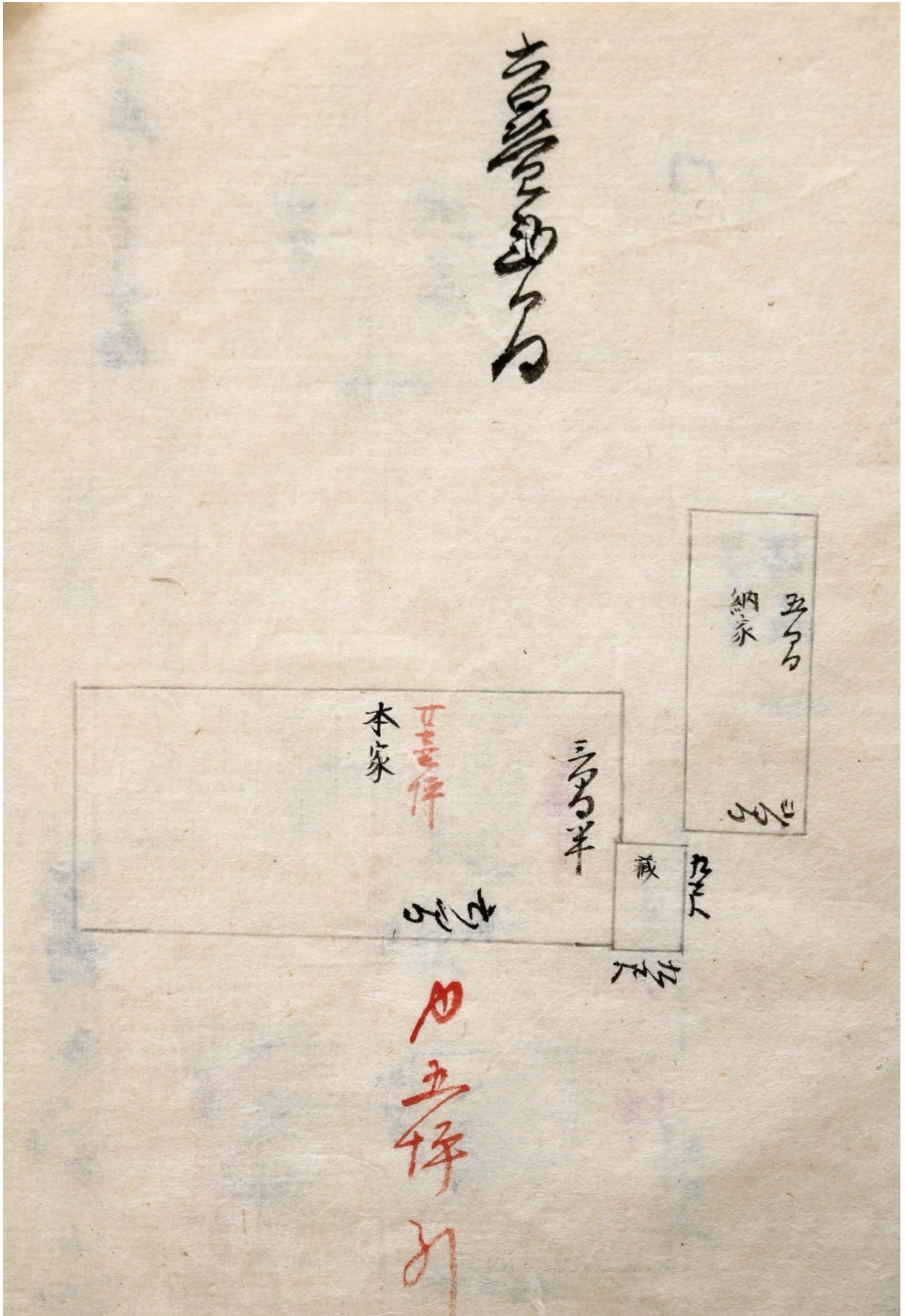
二ヶ  
二階尾 廿四  
五坪  
二ヶ  
湯宿 廿四  
五坪

二ヶ半  
土藏 廿四  
尾

資料⑥

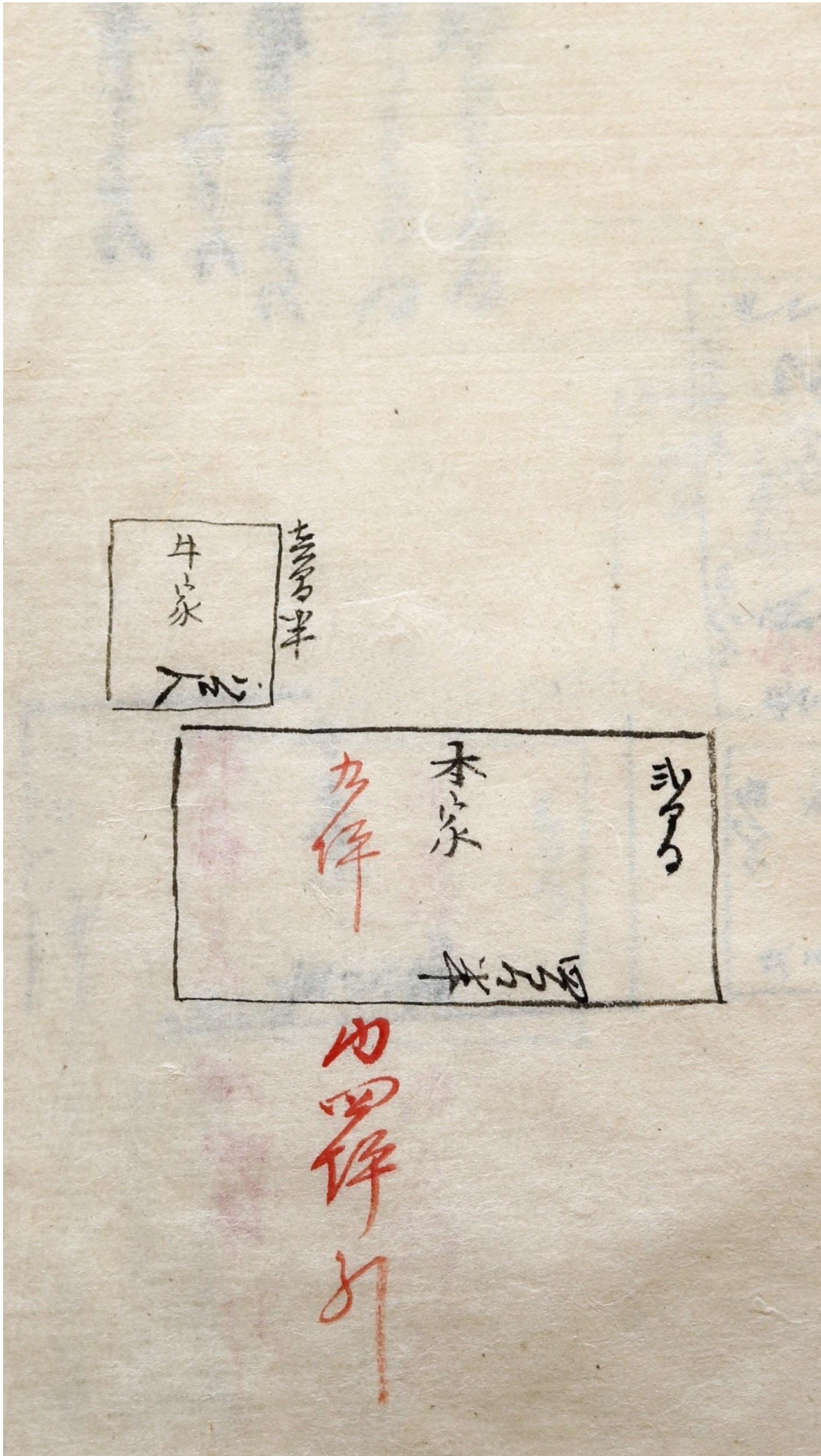
↓「六疊巻間」と書いてある。





資料⑧

↓畳の記載なし。この家には畳がない。



字吉り  
ひろひろ

一  
二  
三  
四  
五  
六  
七

一 カ 内	二 下 カ 内	三 カ 内
一 カ 内	二 カ 内	三 カ 内

一  
二  
三  
四  
五  
六  
七

一  
カ  
幸  
打  
五  
打

二  
カ  
幸  
打  
七  
打

三  
カ  
幸  
打  
九  
打

四  
カ  
幸  
打  
一  
打

五  
カ  
幸  
打  
三  
打

六  
カ  
幸  
打  
五  
打

七  
カ  
幸  
打  
七  
打

一  
二  
三  
四  
五  
六  
七

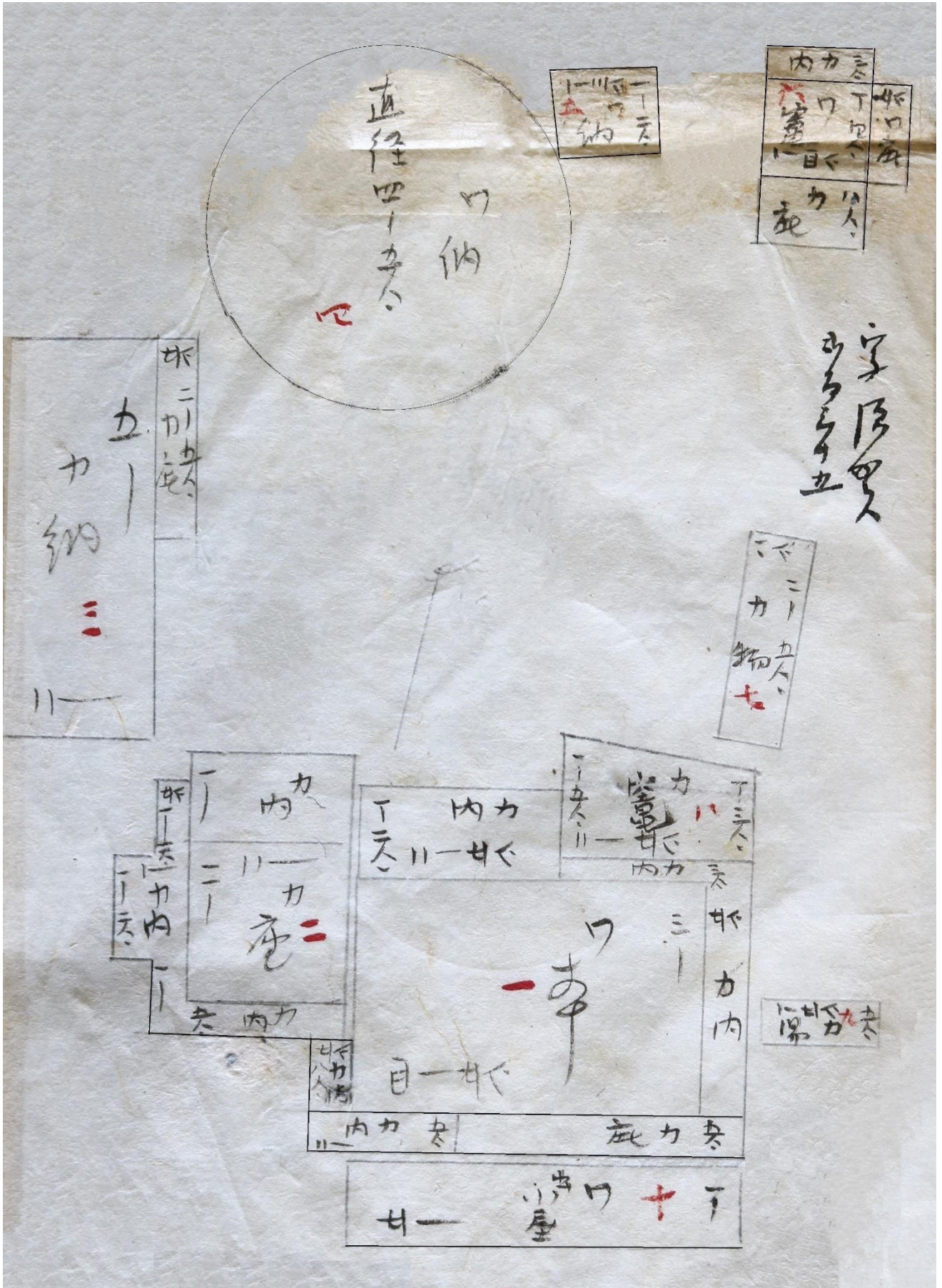
一  
二  
三  
四  
五  
六  
七

五

一  
二  
三  
四  
五  
六  
七





\*丸い建物は、サトウキビを絞るための作業小屋。丸いのは、牛を白につないで回らせるため。

資料⑪

六合	一ノ木	一ノ木家
三間	二ノ木	二ノ木家
八合	三ノ木	三ノ木家
八合	四ノ木	四ノ木家
八合	五ノ木	五ノ木家
八合	六ノ木	六ノ木家

資料⑫

六合	一ノ木	一ノ木家
三間五合	二ノ木	二ノ木家
三間五合	三ノ木	三ノ木家
三間	四ノ木	四ノ木家
三間	五ノ木	五ノ木家
三間	六ノ木	六ノ木家
三間	七ノ木	七ノ木家
三間	八ノ木	八ノ木家

資料⑬

六合	一ノ木	一ノ木家
三間	二ノ木	二ノ木家
三間	三ノ木	三ノ木家